

会 議（協議）録

日 時	令和7年8月21日（木） 13：00～		
場 所	ANAクラウンプラザホテル米子 2階 飛鳥の間		
件 名	米子飛行場周辺地域振興協議会 令和7年度総会		
出席者	下記のとおり		
配布又は 参考資料	別途掲載のとおり		
協議項目及び内容			
出席者（委 員）	[大篠津地区] 吉岡委員、岡田委員、高橋委員、安本委員、大谷委員 [崎津地区] 松本俊美委員、松本勝彦委員、内田委員、武良委員 [和田地区] 田邊委員、安達委員、井田委員、登田委員、先灘委員 [富益地区] 足立委員、永見委員、角委員 [夜見地区] 松本眞委員 [彦名地区] 浅井委員 (欠席：崎津地区 長谷川委員)		
(来 賓)	航空自衛隊美保基地 二宮基地対策専門官 陸上自衛隊美保分屯地 米田総務幹部 中国四国防衛局美保防衛事務所 妹尾所長 鳥取県西部総合事務所県土整備局 野口副局長兼計画調査課長 鳥取県輝く鳥取創造本部交通政策課 福井空港振興室長		
(事務局)	伊木市長、伊澤副市長、佐々木総合政策部長、 [まちづくり企画課] 斎木課長、上場担当課長補佐、山本係長 [道路整備課] 督永担当課長補佐		
日 程	1 開会 2 委員紹介 3 市長挨拶 4 来賓挨拶 5 来賓紹介 6 役員改選 7 会長挨拶 8 議題 (1) 令和7年度防衛施設周辺整備事業及び米子空港周辺地域振興計画事業について (2) 令和8年度防衛施設周辺整備事業及び米子空港周辺地域振興計画事業について 9 報告事項 振興計画事業の進捗状況について 10 その他 11 閉会		
結 果	議事及び報告事項について、審議の結果すべて承認された。		

議事の概要

※注：委員・来賓紹介、挨拶及び事務局の資料説明は省略しています。また、発言は要約しています。

（開 会）午後 1 時

1 開会

2 委員紹介

3 市長挨拶

伊木市長：（挨拶）

4 来賓挨拶

航空自衛隊美保基地 二宮基地対策専門官：（挨拶）

陸上自衛隊美保分屯地 米田総務幹部：（挨拶）

5 来賓紹介

6 役員改選

役員の改選方法の取扱いについて、委員より事務局一任の意向が示された。

結果、事務局推薦により、会長に大篠津地区の吉岡委員、副会長に崎津地区の松本俊美委員、和田地区の安達委員、富益地区の永見委員が就任。

7 会長挨拶

吉岡会長：（挨拶）

8 議題

上場担当課長補佐より、以下の内容について説明。

- （１）令和 7 年度防衛施設周辺整備事業及び米子空港周辺地域振興計画事業について
- （２）令和 8 年度防衛施設周辺整備事業及び米子空港周辺地域振興計画事業について

吉岡会長

ただいまの説明につきまして、ご意見ご質問はありませんか。ありましたら、挙手をしてお願いします。

松本眞委員（夜見）

私の認識不足かもしれませんが、2 点お尋ねをします。

まず 1 点目、1 ページ目⑥に菟津地区農民研修施設というのがありますけども、これはどんな施設なのか。

次に、8 ページの資料 3、米子空港周辺地域振興計画の枠外に、『上記 28 件のうち 11・27 と 16・28 は重複しており、5・6・7・8・9・24 は進捗管理が図れないため』という記載がありますけれども、これは将来にわたって取り組む予定がない、と理解してもいいものでしょうか？以上 2 点をお尋ねします。

吉岡会長

1 点目は今の説明に関連しますので、事務局より回答願います。2 点目については後の報告事項で答えるか、それとも今の時点で答えるのか、事務局におまかせします。

斎木課長

事務局から説明します。1 点目の菟津地区農民研修施設の用途について。こういった名称がついていますが、実際は集会所の用途と同様です。

2 点目について、振興計画については後ほど再度ご説明いたしますが、所謂 JR の地中化関連の事業でございます。計画当初は JR でも事業検討中というところで計画の中に盛り込まれましたが、その後地中化の話がストップし、現在の状況に至っているため、こちらは今後予定がないという表示をしております。以上です。

吉岡会長

よろしいですか。その他ご意見ご質問ありませんか。ないようでしたら、この件については皆さんにご理解・ご了承いただいたと判断をしたいと思います。異論なければ、拍手をお願いをしたいと思います。

ー拍手ー

ありがとうございます。では、令和 7・8 年度事業計画について、承認とします。次に振興計画の進捗状況です。これについて事務局の方から説明をお願いします。

9 議題

上場担当課長補佐より、振興計画事業の進捗状況について説明。

吉岡会長

ただいまの報告事項について、ご質問等がありましたらお願いします。

田邊委員（和田）

ただいまの説明で、22 番・市道上和田東線～市道大崎和田浜駅線整備の事業は未着手で、今やっておられる富益崎津 3 号線の後に、民生安定事業で行うということですが、予想として、おおよその計画の年度はおわかりでしょうか？

督永担当課長補佐

富益崎津 3 号線の事業年度について。令和 4 年から着手し、事業の進捗を図っているところでございます。今のところ完了年度は令和 10 年度を予定しております。ただ、昨今の原材料費や人件費の高騰で事業費も高くなっておりますので、予定通りいくかはまだ不透明な部分もありますが、現時点では令和 10 年度完成を目指して事業の進捗を図っているところでございます。以上です。

田邊委員（和田）

わかりました。今の件で追加です。市長のお話で、義務教育学校統合における通学路の安全を図るためにこの道路を見ているという話を、以前お聞きしたことがあるんです。義務教育学校の開校は令和 13 年度なので、10 年度に富益崎津 3 号線が終わって、次に着手していただければ、そういう工事が始まっているということを確認できます。実際、ここの用地買収にどういう考えを持っているかを地元としても早く知りたいし、用地買収に協力していただけるように、こちらの方も考えたいので、10 年度にはそういう話が和田にできるのが、私としては理想的です。よろしくお願いします。

伊木市長

ただいまの田邊委員からのご発言につきましてはしっかりと受け止めたいと存じます。お言葉の通り、美保の義務教育学校の新設に向けて努力をしているところでございますが、この 22 番の路線につきましては、通学路としての位置づけもあるということは認識してございますので、先ほどの進捗とともに、どのような形で財源が確保できるのかをしっかりと検討をしていきたいと考えております。以上でございます。

吉岡会長

その他、ご質問等ございますか。

岡田委員（大篠津）

質問というわけではないのですけれども、この米子飛行場周辺地域振興協議会、何年間か参加させていただいてます。美保基地の関係で防衛省から交付金がいただけるということで、道路事業をメインにいろいろ事業を進めていただいているわけなんですけれども、この米子飛行場周辺地域振興協議会というのがまず設立され

た経緯というのは、おそらく今の新しい委員さんもお存知ではないのかと。

昭和 43 年、今年が昭和 100 年と言いますから、57 年前から大篠津町は美保基地周辺協議会というのがあります。それからずっと大篠津町としては防衛省とお話をさせていただいています。それで途中から米子市と共同ということで、米子飛行場周辺地域振興協議会という形でやっております。ここ何年間か私も参加させていただいてますが、もう 50 年前からの経緯が少し忘れられているのかなというふうにこの頃感じております。なぜこの協議会があるのかとか、美保基地・米子飛行場があることによって、この交付金があるということをし少し踏まえた上で議論をしたいなというふうに思っております。今まで見させていただくと、1 億円近い交付金をどう使うかという部分に、重さが行き過ぎてるのかなと思います。なぜこの協議会ができて活動しているか、町民の方で知らない方もたくさんいらっしゃいます。どうかもう一度設立の経緯等も踏まえた上で協議をしていただければなというふうに思っております。ご返答はいりませんので以上です。

吉岡会長

ありがとうございました。原点に帰って、この協議会がどのようにして設立されてきたのか、大切なことだと思いますので、その辺りを踏まえながら、皆様のご理解と今後のご協力をお願いしたいと思います。その他、ご質問等ございますか。

内田委員（崎津）

基地周辺コミュニティ施設外壁等改修を計画的にやってもらうということで、これについてご質問させていただきます。富益団地集会所は昭和 63 年頃建てられ、もう 38 年経過しようとしています。これまで屋上雨漏りの塗装は張り替えてもらって、その他はほとんど自治会の方で修理等をやっています。この集会所の改修についての要望なんですけども、やはり 37、8 年経ちますと建具、カーテン、壁紙といったものも傷んできます。そういうのも含めた工事をしてもらえるんだろうかということをちょっとお聞きしたいんですが、いかがでしょう。

齋木課長

事務局からお答えいたします。ご承知のように地区の集会所につきましては米子市の所有という形で、通常の運営については各自治会の方で修繕をしていただいたり、運用していただいているという現状がございます。軽微なものについては自治会の方でお願いしたいというのが原則でございますが、おっしゃいますように、例えばエアコンの不具合でありますとか、建具の関係など、費用がかさむ部分があるかと思います。各施設の状況が異なりますので、各集会所の現状を見させていただき、どういった対応ができるかというのは改めて検討させていただいてよろしいでしょうか？

内田委員（崎津）

よろしく申し上げます。ありがとうございます。

吉岡会長

他、ご質問等ございますか。なければ報告事項については、終わりにさせていただきたいと思います。最後に、事務局からその他何かございますでしょうか？

10 その他

齋木課長より、メールアドレスの登録について案内。

吉岡会長

最後にどうしてももう一言申し上げたい、言っておきたいという方はございますか。

高橋委員（大篠津）

振興計画大篠津地区の 5 番から 9 番ですけど、これ、C-1 のときに承認したんです。7・8・9 は JR が地中化出来ないということでわかるんですが、5 番と 6 番はなぜ駄目なのかって、前から思ってます。それをはっきり言ってもらいたくて。C-1 のときに要望したものがまだ残っている。協定書には、出来ないことがあったら市のお金でやると、きちんと書いてありますけどね。

安本委員（大篠津）

追加です。先ほど高橋委員の方から言われた5番から9番について、予定がないということになってますけれども、予定がなくなったものについては要望の差し替えを大篠津としては出すべきじゃないかと。9つのうち4つしか進捗がございません。あと5つは消されている状況にあります。他と比べても、何か不平等だなと思っております。大篠津は強制移転されて古い家がなくなってます。そういう思いからしても、この状況はちょっとどうしてかなというふうに思っております。よろしくお願いします。

吉岡会長

事務局で答えますか。どうぞ。

斎木課長

では事務局よりお答えします。現在取り組んでいる事業一覧があると思います。先ほど富益崎津3号線終了年度のお話をさせていただきましたが、これが令和10年度。他の事業につきましても地元協議が整えば、予算の具合もありますが、令和10～11年度ぐらいには完了するのではないかと考えているところです。当面はこちらの事業を優先し、進捗をお図りたいと思いますが、その他ご指摘をいただいた取り組みや、まだ整っていない事業につきましては、改めて各地区のご意見を伺いながら、整備の有無についてご相談をさせていただきたいと思います。

伊澤副市長

JR境線は、空港の滑走路延長に伴って地中化の構想がありましたが、これが中止になったということでご理解いただいていると思います。問題は下水道の話について。下水道整備が思うように進んでいない中で、下水道整備事業全体の合理性、効率性、地域住民の皆様方の負担、そういったものを考慮し、従来のいわゆる管渠（かんきょ）を、下水道管を繋げるという方式ではなく、各個別の合併浄化槽をつけていただく、そして負担については、概ね下水道整備の負担とバランスをとっていく。そういった下水道・生活排水処理対策の方法について、市の方から地元にご説明をし、ご理解を賜るようお願いしているところでございます。方針は違いますが、生活排水対策をしっかりと進めていく必要があると考えております。加えて、地元住民の皆様方のご負担が、公共下水道を整備した際にご負担いただくものと均衡がとれるように、市としては例えば、設置費の9割補助といったような補助制度を作らせていただく。あるいは、現在制度設計中ですが、維持管理費についても補助させていただく。そのことによって、最終的な地元負担が下水道整備と均衡するようにさせていただく、ということで今取り組んでいるところですので、ご理解賜ればと考えております。以上です。

吉岡会長

ありがとうございます。私どもの理解としては、令和9年度までで、国の下水道事業の重点予算措置というのは基本的に終わるという話からして、今副市長が言われたように、下水管を通した後は何もしなくていいものと、合併浄化槽でいろんな負担がかかるもの、その負担率について総合調整していつている。このことは聞いているんですけど、実際に合併浄化槽の補助事業が整わないと、次のステップに行かないのではないかな、というふうに思います。この席で結論を求めるものではありませんけれども、それについては大篠津だけじゃなくて、和田、崎津、富益、夜見の一部についても、そのことは生ずるわけです。だからその辺はこの問題とはちょっとかけ離れるんですけども、先ほど意見であった原点に帰ってということを考えて検討を、していただきたいと思いますけどいかがなものでしょうか？

伊澤副市長

重ねてお答えをさせていただきます。今のお話は整備、そしてその後の維持管理というお話だと思います。先ほども少し触れましたが、整備のみならず維持管理についても、住民の皆様のご負担が、公共下水道で管路を繋いだ場合と均衡がとれるように、現在設置については9割補助というスキームを既に作っており、維持管理費の低減対策、そういうものも市の方で負担させていただくということにつきまして、制度設計を今現在進めております。いろいろ調整事項がございまして、まだ最終的なものをご報告する段になっておりませんが、できるだけ早く合併処理浄化槽に切り替えていただきたいというふうをお願いしておりますので、できるだけ早期に、維持管理費の補助制度についても確立して皆さんにお知らせし、そして実行に移したいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと思います。以上です。

吉岡会長

ありがとうございました。そういたしますと、本日の協議会は順調に進んだものというふうに理解しております。皆様のご協力本当にありがとうございました。これを待って、終了させていただきたいと思います。ありがとうございました。

11 閉会